

当社は、生産から加工・製造、物流、販売に至るサプライチェーンのすべてにおいて、省エネルギー・省資源・廃棄物の減量化を進め、環境負荷低減に努めています。

また、気候変動に起因するリスクの多くは我々の事業に大きな影響を及ぼすことを認識し、温室効果ガスの2020年度比46%削減を目指し、グループ横断で脱炭素への取り組みを強化してまいります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024月2月～2025年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を10.00%以上向上させる。

3. 前向きな取組みの内容

松尾工場では、スパイラルフリーザーを高効率のものに更新することにより、省エネとなり、エネルギーコスト及びCO2排出量を削減する。

郡山プロセスセンターでは、トンネルフリーザーの増設を行う。電力消費量は増加するものの、ハンバーグの売上増加に寄与する取組であり、炭素生産性を向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<松尾工場外観>



<ふっくらやわらかハンバーグ>

